

コミュニティセンターご利用者のみなさま

稲毛区地域振興課地域づくり支援室

コミュニティセンターにおける一部施設の利用中止及び利用目的の制限等の対策について

日頃より、長沼コミュニティセンターをご利用いただきありがとうございます。

コミュニティセンターでは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、国の専門家が発信したクラスター発生の3条件（換気の悪い密閉空間、人の密集、至近距離での会話や発声）のリスクを低減させるため、下記のとおり、当面の間、一部施設の利用中止及び利用目的の制限等の対策を実施することといたします。

利用者の方には、大変ご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 利用を中止する施設 幼児室、更衣室

2 その他の施設

次のいずれかに該当する場合はご利用いただけません。

(1) 次の利用目的の場合

社交ダンス、フォークダンス、スクエアダンス、空手、柔道、剣道、合気道、少林寺拳法、囲碁・将棋、料理、詩吟、交響楽・管弦楽、吹奏楽、軽音楽（歌唱あり）、合唱・コーラス、民謡・謡曲、ジャズ・タンゴ、演歌・歌謡

(2) 次の条件を満たすことが困難な場合

- ア 利用中は窓を開け、部屋の換気を行う。
- イ 利用者は、お互いの距離を1～2m以上開ける。
- ウ 対面による集会（グループワークなど）は避ける。
- エ 近距離での会話や発声・高唱は避ける

【参考】

クラスター（集団）の発生のリスクを下げるための3つの原則
(2020年3月9日新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の見解」より)

①換気を励行する

- ・窓のある環境では、可能であれば2方向の窓を同時に開け、換気を励行する。

②人の密度を下げる

- ・人が多く集まる場合には、会場の広さを確保し、お互いの距離を1～2メートル程度あけるなどして、人の密度を減らす。

③近距離での会話や発声、高唱を避ける

- ・周囲の人が近距離で発声するような場をさけてください。やむを得ず近距離での会話が必要な場合には、自分から飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットを徹底し、状況に応じてマスクを装着する。